

19

19

東上陸地支局 昭和三十二年二月一日

史実調査参考資料報告

沖繩縣宮古島 職官 陸軍少尉 藤原 隆

終戦時ノノリ記ス

摘要

所在地	所属部隊	職官	終戦時ノノリ記ス
支那事変 以降ニ於テ 自己ノ略	昭和三十二年八月十日 野戦資材隊付 昭和三十二年八月十日 野戦資材隊付 昭和三十二年八月十日 野戦資材隊付	昭和三十二年八月十日 野戦資材隊付 昭和三十二年八月十日 野戦資材隊付 昭和三十二年八月十日 野戦資材隊付	職ノ変更及 主ナル参加 斗名ヲ記ス
所在初所 ノ編成年月日 及編制表 備 概 要	昭和三十二年九月十日 陸軍少尉 藤原 隆 大坂陸軍病院 …… 一等陸軍病院 …… 病臥年月日不明 美大野戦資材隊 …… 甲編成 …… 美三野戦資材隊 …… 甲編成 ……	昭和三十二年九月十日 病臥	最後ノ所屬 ノ所屬 ノ所屬
所屬部隊 作戰經過 概要	作戰ケシ		
終戦(又ハ三 カノ戦斗終 位 概況	先鴻支隊衛生材料部勤務 昭和三十二年一月二十日 宮古島発帆 一月三十日 浦賀三陸支局着 終戦後宮古島入軍兵ヲ協力シ至極美務		帰還輸送 ノ状況 ノ概況
師 団 先 遣 先 遣			
其他ノ参 考事項			
備 考	昭和三十二年八月十日 野戦資材隊付		

昭和三十五年一月三十一日  
 史実調査参考資料報告  
 沖繩縣宮古島  
 職官 陸軍少尉  
 氏名 [Redacted]  
 終戦時ノ  
 職ノ変更及  
 主ナル参加  
 斗名ヲ記ス

所在地  
 沖繩縣宮古島  
 所屬部隊  
 陸軍少尉  
 昭和三年一月十日 陸軍少尉任官

所在部隊  
 編成年月日  
 昭和元年八月十五日 編成 (假編第三野戦軍物資隊)

所屬部隊  
 作戰經過  
 概要  
 補給業務

終戦(又ハ主  
 力)戦斗終  
 了ノ後 概況  
 先島支隊物品課勤務  
 昭和三年一月十五日 宮古島出帆  
 一月三十日 浦賢上陸三尚着

備考  
 將校二部宛記載セシムニ復員者史実部ニ送付ス

備考	將校二部宛記載セシムニ復員者史実部ニ送付ス	
終戦(又ハ主 力)戦斗終 了ノ後 概況	先島支隊物品課勤務 昭和三年一月十五日 宮古島出帆 一月三十日 浦賢上陸三尚着	終戦時ノ 職ノ変更及 主ナル参加 斗名ヲ記ス
所屬部隊 作戰經過 概要	補給業務	終戦時ノ 職ノ変更及 主ナル参加 斗名ヲ記ス
所在部隊 編成年月日	昭和元年八月十五日 編成 (假編第三野戦軍物資隊)	終戦時ノ 職ノ変更及 主ナル参加 斗名ヲ記ス
所在地	沖繩縣宮古島	終戦時ノ 職ノ変更及 主ナル参加 斗名ヲ記ス
所屬部隊	陸軍少尉	終戦時ノ 職ノ変更及 主ナル参加 斗名ヲ記ス

史実調査参考資料報告

沖繩縣 宮古島

職官 陸軍少尉

所屬部隊 陸軍少尉

氏名

[Redacted Name]

摘要

終戦時、三ノノ記ス

支那奉天  
以降、於此  
自己、路、

昭和二十年一月十一日少尉任官

職、変更及  
主ナル参加  
斗名ヲ記ス

所在部隊  
編成年月日  
及編制表  
備考

昭和十九年八月十日編成(三野戦隊)  
同年十一月支隊ヲ編成(宮古島)至リ

所屬部隊  
作戰經過  
概要

補給二任

最後、所屬  
部隊ヲ三ニ  
分ク、以前  
ノ所屬部隊  
ノ分ヲ概シ  
ス

終戦(又、主  
力)戦才終  
了、後、概況

糧秣ヲ補給事ニ任ル  
米始三千石送ル

帰還輸送  
ノ概況ヲ  
併記ス

帰郷  
先

其他、参  
考事項

備考

将校三ノノ記載セシメ、復員者史実部ニ送付ス

史實調査參考資料報告

摘要

所屬部隊 (固有名稱)	氏名	職階	終戦時ノモノヲ 記ス	
全右所在地	冲繩那覇宮古島	隊附 主計少尉	職ノ變更及主ナル參加戦闘名ヲ記ス	
支那事變以降ニ於ケル自己ノ略歴	昭和十七年十一月東部方面部隊入隊 全月中支派遣 鏡ヶ谷司令部部隊入隊 昭和二十一年一月東京陸軍学校 入校 同年六月兼全校平、全月陸軍大学九三部隊 二隊属 昭和二十一年八月第三師團司令部付 九三部隊 同年十一月兼全校平 陸軍大学九三部隊			職ノ變更及主ナル參加戦闘名ヲ記ス
所在部隊ノ編成年月日及編制裝備ノ概要				最後ノ所屬部隊ヲ主ニシ向ソノ以前ノ所屬部隊ノ分ヲモ概記ス
所屬部隊作戦經過ノ概要				歸還輸送ノ狀況ヲモ併記ス
終戦(又ハ主力ノ戦闘終了)後ノ概況				
歸郷(又ハ連絡)先				
其ノ他ノ參考事項				
備考	將校ニ記載セシメ第一復員省史實部ニ送付ス			

72

72 M

86

86 M

關東上陸地支局

昭和21年 2月10日

史実調査参考資料報告

摘要

所屬部隊	職	支隊名	官階	終戦時ノ ノリ記ス
石所在地	沖繩縣 官子島	[Redacted]	[Redacted]	職ノ変更及 主ナル参加 戦斗名ヲ 記ス
渡那率及以 降ニ於テ自 己ノ略ヲ	一昭二二八 一独立守備隊中隊大佐(關東軍技術部) 一昭二三八 一歩兵第四師団附一昭二四〇 一少佐(師団司令部) 一昭二三八 一歩兵第四師団附一昭二四〇 一少佐(師団司令部) 一昭二三八 一歩兵第四師団附一昭二四〇 一少佐(師団司令部) 一昭二三八 一歩兵第四師団附一昭二四〇 一少佐(師団司令部)	[Redacted]	[Redacted]	職ノ変更及 主ナル参加 戦斗名ヲ 記ス
所屬部隊ノ 編成年月日 及編制裝 備ノ概要	一昭一九八 一五射撃隊 一少佐(沖繩縣) 一昭一九八 一五射撃隊 一少佐(沖繩縣)	[Redacted]	[Redacted]	職ノ変更及 主ナル参加 戦斗名ヲ 記ス
所屬部隊作 戦經過ノ概 要	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	職ノ変更及 主ナル参加 戦斗名ヲ 記ス
終戦(又ハ主力 ノ戦斗終了) 後ノ概況	一佐知康平 一少佐(關東軍)	[Redacted]	[Redacted]	職ノ変更及 主ナル参加 戦斗名ヲ 記ス
帰郷(又ハ連 絡)先	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	職ノ変更及 主ナル参加 戦斗名ヲ 記ス
其他ノ参 考事項	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	職ノ変更及 主ナル参加 戦斗名ヲ 記ス
備考	將校ニ部宛記載セシメ復員有史実部ニ送付ス	[Redacted]	[Redacted]	職ノ変更及 主ナル参加 戦斗名ヲ 記ス

帰還輸  
送ノ状況ヲ  
記ス

最後ノ所屬  
部隊ヲ至ニ  
記ス

關東上陸地支局 昭和21年 2月 10日

史実調査參考資料報告

摘要

所属部隊

(個) 第32師団 砲兵隊 砲兵

職

砲兵隊 砲兵 大尉

終戦時  
ノリ記ス

所在地

沖繩 宮古島 砲兵

砲兵

終戦時  
ノリ記ス

天那幸受以  
降ニ於テ自  
亡ノ略ヲ

一 昭一六、七、二五 鹿島  
一 昭一七、九、一〇 才一七 砲兵隊 砲兵  
一 昭一八、一、一〇 才一七 砲兵隊 砲兵

才七七 兵站地区隊 砲兵  
才一七 砲兵隊 砲兵  
才一七 砲兵隊 砲兵

所属部隊  
編成年月日  
及編制裝  
備概要

一 昭一八、九、一八 才一七 砲兵隊 砲兵  
才一七 砲兵隊 砲兵

戦斗名  
ノリ記ス

所属部隊  
戦経過概

一 昭一八、九、一八 才一七 砲兵隊 砲兵  
才一七 砲兵隊 砲兵

最後ノ所  
部隊ヲ至  
之尚以  
ノ所属  
ノ分ヲ  
ノ概

終戦又ハ主力  
戦斗終了  
後ノ概況

一 昭一八、九、一八 才一七 砲兵隊 砲兵  
才一七 砲兵隊 砲兵

帰還  
ノ概況  
ヲ  
ノリ記ス

其他ノ  
考事項

一 昭一八、九、一八 才一七 砲兵隊 砲兵  
才一七 砲兵隊 砲兵

備考

備考

一 昭一八、九、一八 才一七 砲兵隊 砲兵  
才一七 砲兵隊 砲兵

備考

備考

一 昭一八、九、一八 才一七 砲兵隊 砲兵  
才一七 砲兵隊 砲兵

備考

備考

一 昭一八、九、一八 才一七 砲兵隊 砲兵  
才一七 砲兵隊 砲兵

備考

備考

一 昭一八、九、一八 才一七 砲兵隊 砲兵  
才一七 砲兵隊 砲兵

備考

備考

一 昭一八、九、一八 才一七 砲兵隊 砲兵  
才一七 砲兵隊 砲兵

備考

備考

一 昭一八、九、一八 才一七 砲兵隊 砲兵  
才一七 砲兵隊 砲兵

備考

備考

一 昭一八、九、一八 才一七 砲兵隊 砲兵  
才一七 砲兵隊 砲兵

備考

備考

一 昭一八、九、一八 才一七 砲兵隊 砲兵  
才一七 砲兵隊 砲兵

備考

備考

一 昭一八、九、一八 才一七 砲兵隊 砲兵  
才一七 砲兵隊 砲兵

備考

備考

一 昭一八、九、一八 才一七 砲兵隊 砲兵  
才一七 砲兵隊 砲兵

備考

關東三陸地支局

昭和二十一年二月十日

史実調査参考資料報告

摘要

所屬部隊	右所在地	職名	終戦時ノノ記
<p>第三工野戦貨物廠</p>	<p>天那事変以 降ニ於テ自 己ノ略ヲ</p>	<p>被服糧秣隊隊長 中尉</p>	<p>職ノ變更及 至ルニ参加 戦斗名ヲ 記ス</p>
<p>所屬部隊ノ 編成年月日 及編制裝 備ノ概要</p>	<p>昭和十七年九月五日召集 昭和十九年七月十日 昭和十九年八月十日 昭和二十年八月十日</p>	<p>昭和十九年八月十日 被服部第三工野戦貨物廠 編制完了</p>	<p>最後ノ所屬 部隊ヲ至 ニ尚、以前 ノ所屬部隊 ノ分ヲ概記 ス</p>
<p>終戦又ハ主力 ノ戦斗終了 後ノ概況</p>	<p>一 被服修理ヲ實施スル ニ供、貨物廠並事務 緩クシ</p>	<p>被服修理隊長</p>	<p>歸還途 ニ概況ヲ 記ス</p>
<p>歸郷(又ハ連 絡)先</p>	<p>一 被服修理ヲ實施スル ニ供、貨物廠並事務 緩クシ</p>	<p>被服修理隊長</p>	<p>歸還途 ニ概況ヲ 記ス</p>
<p>其他ノ参 考事項</p>	<p>一 被服修理ヲ實施スル ニ供、貨物廠並事務 緩クシ</p>	<p>被服修理隊長</p>	<p>歸還途 ニ概況ヲ 記ス</p>
<p>備考</p>	<p>將校ニ部宛記載セシメ 才一復員者史実部ニ送付ス</p>	<p>被服修理隊長</p>	<p>歸還途 ニ概況ヲ 記ス</p>

mm

42

42

42

所属部隊 (固有名称)		所在地		支那事变以 降於自 己略す		新在部隊 編成年月日 及編制裝備 概要		新在部隊 概要		終戦(又は主 力)戦終 了後状況		帰還(又は連 絡)先		その他 参考事項		備考	
職官		氏名															
第11師團 尖嶋支隊		平磯縣 志古嶋		昭和19年6月15日		昭和19年6月15日		自昭和19年6月15日 尖嶋支隊		尖嶋支隊終 了後状況		[Redacted]		[Redacted]		呼核ニ記載セシメ第一復員省文実部ニ送付ス	
陸軍戦術部中尉		[Redacted]						最終所属 部隊ヲ主ニ 記ス		帰還輸送 ハ状況ヲモ 併テ不							

関東上陸地史局

昭和二十一年三月

三月

日

史実調査参考資料報告

摘要

大日本陸軍省  
陸軍部  
陸軍戦術部  
陸軍戦術部中尉